

平成 22 年度 活 動 報 告

はじめに

3月11日、三陸沖を震源とする巨大地震と大津波が発生し、東日本に甚大な被害を及ぼしました。加えて、福島第一原子力発電所の事故も発生し、避難指示が出された周辺住民はもとより、風評被害による農業・水産業の被害を含めると、まさに未曾有のものとなりました。

また、福島第一原子力発電所の事故に伴い、静岡県浜岡原子力発電所の停止にまで至りました。

回復傾向にあった日本経済は再び困難な状況に置かれることになりましたが、まさに国家をあげて必ず復興を実現させなければなりません。

この様な状況下、私たちの「働く人達の暮らしに安心を届ける活動は」ますます重要なものとなって来ています。

事業計画

1. 労働者福祉に関する調査研究
2. 労働者福祉文化体育事業
3. 労働文庫の設置
4. 労働者福祉に関する研修
5. 高年齢者・退職者との連携

[1] 事業計画の結果

1. 労働者福祉に関する調査研究

労働問題基礎講座来場者にアンケートを実施しました。

1. あなたの年代

会場	10代~ 20代	30代	40代	50代	60代~	計
A	3	10	11	10	1	35
B	5	22	23	12	1	63
C	7	15	13	6	0	41
計	15	47	47	28	2	139

2. あなたの性別

会場	男性	女性	計
A	27	8	35
B	57	6	63
C	39	2	41
計	123	16	139

3. 今日の講座はいかがでしたか。

会場	よく理解 できた	少し理解 できた	あまり わからな かった	その他	計
A	13	21	1	0	35
B	17	42	4	0	63
C	23	10	7	1	41
計	53	73	12	1	139

4. 今日の講座のあることを 何でお知りになりましたか。

会場	組合	市町村 の広報	友人・ 知人	その他	計
A	35	0	0	0	35
B	63	0	0	0	63
C	41	0	0	0	41
計	139	0	0	0	139

5. 次回このような講座が開催されたら参加し ようと思いますか。

会場	思う	わからない	思わない	計
A	22	12	1	35
B	38	24	1	63
C	35	4	2	41
計	95	40	4	139

A	坂井市・いねす
B	ユニオンプラザ福井
C	関西電力・ふれあい広場

2. 労働者福祉文化体育事業

家族ふれあい事業

県内各地域主催の行事に対して、経費の一部を助成しました。

< 第 81 回メーデー >

地区名	開催日	場所	参加者
大 野	2010年 7月31日(土)	スキージャム	81名
勝 山	2010年 7月31日(土)	スキージャム	88名
福 井	2010年 8月 1日(日)	芝政	180名
坂 井	2010年 8月 7日(土)	松島水族館	140名

<家族ふれあい事業>

地区名	開催日	場所	参加者
大野	2010年 7月31日(土)	スキージャム	81名
勝山	2010年 7月31日(土)	スキージャム	88名
福井	2010年 8月 1日(日)	芝政	180名
坂井	2010年 8月 7日(土)	松島水族館	140名
敦美	2010年 8月22日(日)	松原海岸	141名
若狭	2010年 8月22日(日)	ブルーパーク阿納	76名

文化に親しんでもらうため、入場料への助成を行いました。

【平原綾香コンサート】

上演日 2010年 9月 25日(土) (福井市文化会館)
補助数 95人

【第9回芸文いこさ寄席】

上演日 2011年 3月 13日(日) (福井市文化会館)
補助数 75人

第60回勤労者美術展

開催期 2010年 12月 9日(木)～12月 12日(日)
会場 福井県立美術館
出展数 288点(絵画 124点・書道 69点・写真 95点)
入場者数 962名

第21回勤労者綱引フェスティバル

開催日 2011年 1月 23日(日)
会場 福井市西体育館
参加チーム 16チーム(一般男子9・混合4・交流3)

《結果》

	一般男子の部	混合の部	交流の部
優勝	黒龍	戦酔漢	アイソAW労組
準優勝	匠友	PureシグナルスA	順化体協ソフト
第3位	AW-I ミックス	PureシグナルスB	-

3. 労働文庫の設置

本年度は、福井市 社南小学校 に対し、次の内容を贈呈しました。

NO	題 名	冊数
1	なりたい自分を見つける仕事の図鑑 (全5巻)	5
2	" (全5巻)	5
3	" (全3巻)	3
4	三省堂例解小学国語辞典	20
5	三省堂例解小学漢字辞典	20
6	IN THE NEWS 現代の世界と日本を知ろう(全8巻)	8
7	黒魔女さんが通る(全12巻)	12
計		73

4. 労働者福祉に関する研修

退職前セミナー

退職者の期待と不安に対応する為に、今年も年金や退職後の保障を内容としたものを中心に退職前セミナーを開催いたしました。

2010年10月30日(土) AM 9:00~11:30 ニューサンピア敦賀 24名参加
PM14:00~16:30 ユニオンプラザ福井 54名参加

講 師 青垣 社会保険労務士 年金&ライフプランについて
全 労 済 退職後の保障について
労 働 金 庫 ろうきん友の会の紹介

くらしなんでも相談

日常生活におけるトラブルや困り事の解決の一助として「くらしなんでも相談」を福井市以外で実施しました。福井市については常設のくらしの相談所(ライフサポートセンター福井)で相談を受けました。

《 くらしなんでも相談結果 》

会 場	前期		後期		
	開催日	件	開催日	件	
大野労働福祉会館	2010.7.24	(土) 2	2011.2.19	(土)	4
勝山労働福祉会館	2010.7.24	(土) 1	2011.2.19	(土)	0
坂井市高椋公民館	2010.7.25	(日) 4			
坂井市・いねす			2011.2.20	(日)	6
北陸労働金庫金津支店	2010.7.25	(日) 2	2011.2.20	(日)	2
小浜市勤労福祉会館	2010.7.31	(土) 4	2011.2.27	(日)	7
越前市労働福祉会館	2010.8.1	(日) 5			
ハートフル・たけふ			2011.2.13	(日)	4
鯖江市嚮陽会館	2010.8.1	(日) 5	2011.2.13	(日)	12
敦賀市男女共同参画センター	2010.8.7	(土) 5	2011.2.26	(土)	2
合計		28			37

《 相談内容集約 》

相談内容	人数	相談内容	人数
多重債務	8	労働	6
相続	7	保障・保険	5
法律	5	家族・扶養・離婚	12
不動産(土地・建物)	8	その他	3
金 銭	11	計	65

《 ライフサポートセンター福井 》

【相談数 月別】

【相談項目別 月別】

(単位：1件)

	電話相談	来所相談	合計	うち取次	労働相談	生活関連	金銭・財産	社保・税他
2010年4月	14	6	20	3	3	8	4	5
5月	20	3	23	4	0	10	7	6
6月	29	7	36	8	5	16	12	3
7月	28	23	51	22	11	16	20	4
8月	27	22	49	24	7	17	20	5
9月	16	14	30	10	6	10	13	1
10月	16	4	20	6	3	7	7	3
11月	23	9	32	9	10	10	10	2
12月	24	13	37	6	8	13	12	4
2011年1月	14	6	20	5	2	10	6	2
2月	18	45	63	39	10	25	23	5
3月	17	1	18	8	1	10	6	1
計	246	153	399	144	66	152	140	41

専門家&福祉事業団体、行政相談機関等への取次 = 弁護士61件、司法書士13件、他、労金、全労済連合、県民生協、消費者センターや県社協、求職支援センター、福祉課等の行政相談機関等、70件。
来所数は、くらしなんでも相談（出張8市・面談）の65件も含む。

・2010年7月24日～8月7日 28件 ・2011年2月13日～2月27日 37件

相談項目比率=労働相談16.5%、生活関連38.1%、金銭・財産35.1%、社保・税他10.3%。

5. 高齢者・退職者OBとの連携

高齢者・退職者OBとの連携をとりながら、研修会を開催しました。

日 時 2010年9月28日(火)
場 所 ユニオンプラザ福井 参加者 76名
講 師 弁護士 玄津 辰弥 氏
「遺産相続について」
北陸労働金庫 羽生 県本部部長
全 労 済 川上 事業推進部課長
ユニオンパル 竹内 常務理事

貸借対照表

平成23年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
資産の部			
1 流動資産			
現金預金	338,172	308,666	29,506
普通預金	338,172	308,666	29,506
流動資産合計	338,172	308,666	29,506
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	41,646,850	41,646,850	
出資金	130,000,000	130,000,000	
有価証券	100,000,000	100,000,000	
基本財産合計	271,646,850	271,646,850	
固定資産合計	271,646,850	271,646,850	
資産の部合計	271,985,022	271,955,516	29,506
負債の部			
1 流動負債			
2 固定負債			
負債の部合計			
正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	271,646,850	271,646,850	
指定正味財産合計	271,646,850	271,646,850	
(うち基本財産への充当額)	(271,646,850)	(271,646,850)	()
2 一般正味財産	338,172	308,666	29,506
正味財産の部合計	271,985,022	271,955,516	29,506
負債及び正味財産合計	271,985,022	271,955,516	29,506

正味財産増減計算書

平成22年 4月 1日から平成23年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収入			
預金利息	163,515	206,225	42,710
受取配当金	5,200,000	5,200,000	
有価証券運用益	1,700,000	1,700,000	
雑収入			
受取利息	696	1,343	647
経常収益合計	7,064,211	7,107,568	43,357
(2) 経常費用			
事業費			
調査研究費	200,000	200,000	
加入促進費	200,000	200,000	
高齢社会対策費	200,000	200,000	
文化体育費	2,210,000	2,202,649	7,351
ライフサポート費	4,100,000	4,100,000	
管理費			
会議費	50,475	26,460	24,015
印刷製本費	41,805	44,569	2,764
通信運搬費	5,440	1,520	3,920
手数料		36,200	36,200
事務諸費	26,985	27,275	290
経常費用合計	7,034,705	7,038,673	3,968
評価損益等調整前当期経常増減額	29,506	68,895	39,389
評価損益等計			
当期経常増減額	29,506	68,895	39,389
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益合計			
(2) 経常外費用			
経常外費用合計			
当期経常外増減額			
税引前当期一般正味財産増減額	29,506	68,895	39,389
当期一般正味財産増減額	29,506	68,895	39,389
一般正味財産期首残高	308,666	239,771	68,895
一般正味財産期末残高	338,172	308,666	29,506
指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増加額			
指定正味財産期首残高	271,646,850	271,646,850	
指定正味財産期末残高	271,646,850	271,646,850	
正味財産期末残高	271,985,022	271,955,516	29,506

財 産 目 録

平成23年 3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金預金			338,172
	普通預金	(北陸労働金庫福井支店)		338,172
流動資産合計				338,172
(固定資産)				
基本財産				
	定期預金	(北陸労働金庫福井支店)		41,646,850
	出資金	(北陸労働金庫)		130,000,000
	有価証券	(第284回利付国債)		100,000,000
固定資産合計				271,646,850
資産合計				271,985,022
(流動負債)				
流動負債合計				
(固定負債)				
固定負債合計				
負債合計				
正味財産				271,985,022

収 支 計 算 書

平成22年 4月 1日から平成23年 3月31日まで

(単位：円)

勘 定 科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1) 基本財産運用収入	7,063,516	7,063,515	1
預金利息収入	163,516	163,515	1
配当金収入	5,200,000	5,200,000	
有価証券運用収入	1,700,000	1,700,000	
(2) 受取寄付金			
受取寄付金			
(3) 雑収入	2,000	696	1,304
受取利息収入	2,000	696	1,304
雑収入			
事業活動収入計	7,065,516	7,064,211	1,305
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	6,910,000	6,910,000	
調査研究費支出	200,000	200,000	
加入促進費支出	200,000	200,000	
高齢社会対策費支出	200,000	200,000	
文化体育費支出	2,210,000	2,210,000	
ライフサポート費支出	4,100,000	4,100,000	
(2) 管理費支出	365,000	124,705	240,295
会議費支出	50,000	50,475	475
印刷製本費支出	60,000	41,805	18,195
通信運搬費支出	10,000	5,440	4,560
手数料支出	70,000		70,000
事務諸費支出	175,000	26,985	148,015
有価証券運用損支出			
事業活動支出計	7,275,000	7,034,705	240,295
事業活動収支差額	209,484	29,506	238,990
投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	41,646,850	41,646,850	
2. 投資活動支出			
(1) 基本財産取崩収入	41,646,850	41,646,850	
基本財産取崩収入	41,646,850	41,646,850	
(2) 基本財産取得支出	41,646,850	41,646,850	
基本財産取得支出	41,646,850	41,646,850	
(3) 固定資産取得支出			
投資活動支出計	41,646,850	41,646,850	
投資活動収支差額			
財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計			
2. 財務活動支出			
財務活動支出計			
財務活動収支差額			
予備費支出	99,182		
当期収支差額	308,666	29,506	338,172
前期繰越収支差額	308,666	308,666	
次期繰越収支差額		338,172	338,172